

# 介護保険事業特別会計



1. 制度の概要

(1) 介護保険制度について

介護保険制度は、加齢に伴い要介護状態となった方が必要な保健医療サービス及び福祉サービスに係る給付を受け、自立した日常生活を営むことができるためのしくみとして平成12年4月より開始された。平成18年4月からは介護予防給付が導入され、できるだけ介護が必要とならないよう、予防事業の実施や、相談・介護マネジメントなど総合的な支援を行うため、地域包括支援センターを設置した。

制度がスタートしてから20年超が経過し、高齢化の進展に伴い、認知症や介護を必要とする高齢者の増加、介護期間の長期化が見られる。その一方で、核家族化の進行、介護する家族の高齢化など、要介護高齢者を取り巻く環境は変化しており、今後の介護ニーズはますます増大するものと思われる。

(2) 受給資格

大山崎町に住所を有する65歳以上の要介護(要支援)認定者

大山崎町に住所を有する40歳から64歳の要介護(要支援)認定者

(3) 被保険者数 (単位：人)

第1号被保険者数 (令和4年3月末現在)
4,514

(単位：人)

昨年度からの増加数	転入	職権復活	65歳到達	適用除外 非該当	その他	合計
	33	0	162	0	0	195
昨年度からの減少数	転出	職権喪失	死亡	適用除外 該当	その他	合計
	45	1	142	0	5	193

## 2. 要介護認定の状況

### (1) 要介護(要支援)認定者数

(令和4年3月末現在)

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
第1号被保険者	135 人	115 人	191 人	133 人	124 人	123 人	83 人	904 人
第2号被保険者	0 人	2 人	6 人	3 人	0 人	3 人	2 人	16 人
計	135 人	117 人	197 人	136 人	124 人	126 人	85 人	920 人

### (2) 申請状況

(令和3年4月～令和4年3月)

新規申請	更新申請	変更申請	計
195 件	346 件	113 件	654 件

### (3) 認定審査会審査状況

(令和3年4月～令和4年3月)

審査件数	審 査 結 果							
	自 立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
584 件	2 件	83 件	63 件	120 件	90 件	75 件	84 件	67 件

### (4) 事業対象者認定 2人 (令和4年3月末現在)

### (5) 負担割合判定

(令和4年3月末現在)

	事業対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
1割負担 783 人	1 人	117 人	104 人	162 人	119 人	105 人	106 人	69 人
2割負担 90 人	1 人	13 人	6 人	27 人	9 人	13 人	11 人	10 人
3割負担 49 人	0 人	5 人	7 人	8 人	8 人	6 人	9 人	6 人

### 3. サービス利用実績(令和3年3月～令和4年2月提供分)

【居宅(介護予防)サービス】

(単位：件)

介護度	種類	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護(デイサービス)	通所リハビリテーション	短期入所生活介護	短期入所療養介護
要支援1		0	0	17	8	45	0	268	1	0
要支援2		0	0	61	29	136	0	300	12	1
要介護1		366	0	239	68	284	848	526	115	9
要介護2		406	14	253	148	542	633	332	104	22
要介護3		356	11	195	83	514	471	263	246	49
要介護4		258	18	144	58	588	335	120	191	48
要介護5		277	54	87	64	582	59	34	38	9
合計		1,663	97	996	458	2,691	2,346	1,843	707	138

保険給付費(円)	110,244,886	5,484,743	35,440,710	13,628,399	20,594,155	179,159,053	100,343,218	47,659,415	11,412,088
----------	-------------	-----------	------------	------------	------------	-------------	-------------	------------	------------

介護度	種類	福祉用具貸与	福祉用具購入	住宅改修	特定施設入居者生活介護	介護予防支援 居宅介護支援
要支援1		289	15	25	12	490
要支援2		509	7	12	19	721
要介護1		782	20	29	25	1,534
要介護2		821	7	8	76	1,122
要介護3		733	19	8	85	886
要介護4		499	3	7	62	563
要介護5		302	2	1	46	268
合計		3,935	73	90	325	5,584

保険給付費(円)	50,408,506	1,615,528	6,243,198	61,407,550	75,105,817
----------	------------	-----------	-----------	------------	------------

【地域密着型サービス】

(単位：件)

介護度	種類	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	地域密着型通所介護	小規模多機能居宅介護	認知症対応型共同生活介護	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
要支援 1		0	0	0	0	0
要支援 2		0	0	0	0	0
要介護 1		0	5	0	14	12
要介護 2		0	11	15	72	12
要介護 3		6	0	11	42	138
要介護 4		6	0	4	95	128
要介護 5		12	0	9	121	59
合計		24	16	39	344	349

保険給付費(円)	6,689,589	453,760	8,361,940	90,472,845	101,940,608
----------	-----------	---------	-----------	------------	-------------

【施設サービス】

介護度	種類	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	介護医療院
要支援 1		0	0	0	0
要支援 2		0	0	0	0
要介護 1		24	39	0	0
要介護 2		39	126	0	0
要介護 3		237	138	0	9
要介護 4		333	131	9	77
要介護 5		187	92	1	48
合計		820	526	10	134

保険給付費(円)	220,069,316	143,429,496	3,249,874	52,979,379
----------	-------------	-------------	-----------	------------

在宅及び施設サービス合計
1,170
1,807
4,939
4,763
4,500
3,677
2,352
23,208

1,346,394,073
---------------

#### 4. 保険料の状況

(1) 保険料の所得段階別の賦課状況

(令和4年3月末現在)

所得段階	対象となる方	人数
第1段階	次の①～③いずれかに該当する方(①生活保護受給者②老齢福祉年金受給者で、本人及び世帯全員が住民税非課税の方③本人及び世帯全員が住民税非課税で、前年の本人の課税年金収入と合計所得金額の合計が80万円以下の方)	561人
第2段階	本人及び世帯全員が住民税非課税で、前年の本人の課税年金収入と合計所得金額の合計が120万円以下の方	332人
第3段階	本人及び世帯全員が住民税非課税で、第2段階対象者以外の方	308人
第4段階	本人が住民税非課税で、同じ世帯の中に住民税課税者があり、前年の本人の課税年金等収入と合計所得金額が80万円以下の方	621人
第5段階	本人が住民税非課税で、同じ世帯の中に住民税課税者がいる方で、第4段階対象者以外の方	615人
第6段階	本人が住民税課税で、前年の本人の合計所得金額が120万円未満の方	633人
第7段階	本人が住民税課税で、前年の本人の合計所得金額が120万円以上210万円未満の方	784人
第8段階	本人が住民税課税で、前年の本人の合計所得金額が210万円以上320万円未満の方	375人
第9段階	本人が住民税課税で、前年の本人の合計所得金額が320万円以上370万円未満の方	77人
第10段階	本人が住民税課税で、前年の本人の合計所得金額が370万円以上500万円未満の方	97人
第11段階	本人が住民税課税で、前年の本人の合計所得金額が500万円以上の方	111人
合計		4,514人

(2) 保険料の収納状況

		収 納 率 (収入金額－還付未済額) / 調定金額
現年賦課	特別徴収	100.0%
	普通徴収	94.2%
	特別徴収及び普通徴収	99.6%
滞納繰越		13.3%
現年賦課及び滞納繰越		99.0%

(3) 納付方法状況 (令和4年3月末現在)

特別徴収対象者	4,158 人	92.1%
普通徴収対象者	356 人	7.9%
計	4,514 人	100.0%

(4) 口座振替利用状況 (令和4年3月末現在)

自主納付	254 人	71.3%
口座振替	102 人	28.7%
計	356 人	100.0%

## 5. 地域支援事業

### (1) 介護予防・生活支援サービス事業

事業名	内容	区分	決算額	内訳
①短期集中通所サービス	健康運動指導士等による運動機能向上プログラム、歯科衛生士等による口腔機能向上プログラムを実施し、廃用症候群を予防した。	委託料	487,696 円	全9回 利用者数 6人
②介護予防・生活支援サービス	要支援者等に対し、掃除、洗濯や機能訓練、集いの場など日常生活上の支援を提供した。	負担金・補助 及び交付金	21,175,452 円	通所型サービス利用件数 429件 訪問型サービス利用件数 438件 介護予防ケアマネジメント利用件数 392件
③高齢者配食サービス	独居等の高齢者宅に昼食又は夕食を手渡しで配達することで安否確認を行った。	扶助費	489,806 円	利用者数 20人

### (2) 一般介護予防事業

事業名	内容	区分	決算額	内訳
①地域介護予防活動支援事業	介護予防に取り組む人材の養成講座の開催や、介護予防に資する地域活動団体の支援を行った。	委託料	180,000 円	養成講座新規修了者数 7人
		負担金・補助 及び交付金	443,069 円	支援団体数 15団体
②介護予防普及啓発事業	介護予防の運動教室等を実施した。	委託料	2,011,000 円	全92回 参加者数 延べ1,942人
		備品購入費	235,466 円	
③コミュニティカフェ推進事業	閉じこもり予防を主な目的として、誰もが憩えるサロン型カフェや巡回型カフェを設置した。	委託料	236,791 円	サロン型カフェ 15回 巡回型カフェ 13回

### (3) 権利擁護事業

成年後見人制度利用支援	判断能力の不十分な方々を保護し、支援するため、成年後見人の利用に係る費用を助成した。	扶助費	512,600 円	対象件数 2件
-------------	--	-----	-----------	---------

### (4) 包括的支援事業

地域包括支援センター運営	地域包括支援センターを設置し、介護予防ケアマネジメント事業、総合相談・支援事業、権利擁護事業、包括的・継続的マネジメント支援事業を実施した。	委託料	12,743,000 円	相談件数 延べ7,226件
--------------	--	-----	--------------	---------------

## (5) 任意事業

①紙おむつ給付	在宅の要介護高齢者に紙おむつを給付した。	扶助費	645,633 円	利用者数 31人
②もの忘れ検診	認知症の早期発見と早期支援に結びつけるために40歳から70歳の5歳きざみの対象者に実施した。	需用費	37,895 円	対象者数 1,444人
		役務費	15,264 円	
		委託料	87,417 円	
③高齢者配食サービス	独居等の高齢者宅に昼食又は夕食を手渡しで配達することで安否確認を行った。	扶助費	725,761 円	利用者数 70人
④みまもりホットライン事業	独居等の高齢者に緊急通報装置を貸与し、緊急時の対応と定期的な安否確認及び健康相談に対する助言を行った。	委託料	742,128 円	利用者数 74人
⑤給付費通知	利用者本人またはその家族に対し、介護給付の適正化を目的として、介護保険サービスの事業所名・保険請求状況及び利用者負担額等についての通知を行った。	役務費	9,926 円	対象者数 134人
⑥介護サービス相談員派遣	介護サービスの質の向上を目的に、利用者からの相談に応じる介護サービス相談員1名を委嘱した。	需用費	2,598 円	新型コロナウイルスまん延防止のため、施設等への派遣は未実施
		役務費	55,000 円	

## (6) 生活支援体制整備事業

生活支援コーディネーター配置	生活支援コーディネーターを配置し、地域における高齢者の生活支援・介護予防サービスの提供体制の整備に向けた取組を推進した。	委託料	5,709,605 円	配置人数 1人
----------------	--	-----	-------------	---------

## (7) 認知症総合支援事業

①認知症地域支援推進員配置	認知症地域支援推進員を配置し、認知症に関する相談業務の充実を図り、介護者教室等を開催した。	委託料	3,533,428 円	配置人数 1人
②認知症初期集中支援チーム	認知症初期集中支援チームを設置し、多職種による早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築した。	報償費	0 円	対応件数 0件